

Vol.014
20 May 2021

Plaza 通信 Vol.014 の内容

- ◇ 外国人労働者の定着に向けた雇用管理改善
- ◇ 外国人労働者の雇用管理に関して有識者研究会の示唆
- ◇ 技能実 SOS・緊急相談専用窓口

5月のプラザ

5月16日から熊本市は新型コロナウイルス感染症「まん延防止等重点措置」対象地域となり、感染症防止対策のよりいっそうの強化が行われます。

これを受け、プラザでの相談は、当面の間、電話、メール、オンライン（ZOOM）を使って行います。（国際交流会館休館）ご不明な点などお気軽におたずねください。

詳細・開設時間などは下記へ：
熊本市国際交流振興事業団
860-0806
熊本市中央区花畑 4-18
熊本市国際交流会館2階
TEL 096-359-4995
e-mail
soudan@kumamoto-if.or.jp

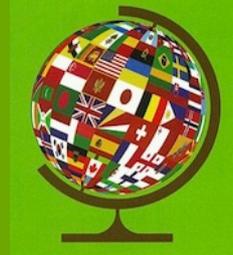


ホームページの QR コード



Facebook の QR コード

ぶらざ つうしん Plaza 通信



たぶんかきょうせい かんが
～多文化共生を考える～

◇ 外国人労働者の定着に向けた雇用管理改善

◇ 外国人住民に人事・労務を説明する際に課題となること(例)

- 最初に聞いた給料と振り込まれた金額が違うのはなぜ？
- なぜ、彼の方が先に昇級したの？
- 育児のために休暇を取りたいが、どうすればよい？
- もっと働きたいのに、なぜ働いてはいけないの？
- ハラスメントを受けているかもしれません。どうすればいい？
- 8時が始業なので、8時ちょうどに会社にくれば良いと思います。
- 18時半になったので、帰ります。
- 年末年始の休暇はいらないので、代わりに2月に休ませてください。



- 会社に住所を教えたくありません。
- 健康診断は受けたくありません。
- 転勤をしたくありません。

（厚生労働省のホームページより）

外国人住民の方々は、日本人が「当然」と思っている日本の雇用慣習や雇用制度（法律）に詳しくないことがあります。

- ✓ ストックしている情報が違います。外国人住民の悩みの背景をすることで、働きやすい職場をいっしょにつくることが大切です。
- ✓ 外国人住民とのコミュニケーションを円滑にすることが大切です。日頃からやさしい日本語で話しかけること、彼ら/彼女たちの母語で説明すること、「なぜ職場のルールがそうなっているのか」という理由や背景を説明すること、で納得してもらうことが重要です。

【厚生労働省の支援ツール】

- ① 外国人社員と働く職場の労務管理に使えるポイント・例文集
- ② 雇用管理に役立つ多言語用語集
- ③ モデル就業規則やさしい日本語版



ドイツ 交流員 紹介！ アンナ ザイツ さん

プラザに関わる人物紹介
第8弾、熊本市の国際交
流員として、国際交流や相
談業務に携わっているアン
ナザイツさんを紹介します。

① 交流員の活動

市役所で、外国人訪問者
への観光案内や外国人住
民への生活情報の通訳を
したり、ドイツの文化や生
活などを紹介するサロンを
開催したり、友好都市ハイ
デルベルク市との交流活
動のお手伝いをしたり、し
ています。

② 市民の皆さんへの提案

市役所での通訳業務で、
難しい専門的な行政用語
がでできます。生活でも、
外国人の習慣にない言葉
が使われます。内容をわ
かりやすく言い換えて説明
していただくと、日本語
でも伝わる事が多くあり
ます。日本語で話したいと
ガンバっている外国人の
方々は多いと感じます。

熊本の皆さんと接して
“やさしさ”に吃驚します。
熊本の事を紹介する時に
皆さん自身が好きな場所
や食べ物を話すと喜ばれ
ると思います。

③ プラザができること

プラザの魅力は、気軽に
話ができる場所であると
考えています。ドイツの観
光、交流、言語などなど、小
さなことでもお尋ねください。

お気軽に、お立ち寄り、お
声をかけてください。

◇ 外国人労働者の雇用管理に関して有識者研究会の示唆

- ① 外国人社員との間で起こる労働条件等のトラブルの要因として、母国と日本の間の文化や雇用慣行のギャップがあげられる。
- ② 労働条件等の説明にあたっては、多言語化だけでなく、「なぜそうなっているのか」という理由や背景等を含め、より具体的に説明するように心がけることが有効である。
- ③ 就業規則等について、外国人社員が理解できるように説明することは、日本人職員に対しても分かりやすく説明することでもある。
- ④ 外国人社員が働きやすい職場環境を作ることは、中長期的には、職場ルールそのものを見直すことにもつながり、日本では一般的だと考えられる雇用慣行や働き方を見直すきっかけとなる。
- ⑤ 外国人住民の職場定着を進めるためには、外国人社員との日々のコミュニケーションを円滑に行う努力することにとどまらず、外国人社員と働く中で生まれた大小のトラブルを乗り越え、お互いの理解を深めることや、職場の同僚だけでなく人事労務担当者、事業主も含めて、組織全体で考えるように努力することも大切である。（以上、厚生労働省ホームページより）

◇ 技能実習 SOS・緊急相談専用窓口（実習生の皆さんへ各言語フリーダイヤル）

ベトナム語(Tiếng Việt) 0120-250-168 月～金 11:00～19:00 土 9:00～17:00	中国語(中文) 0120-250-169 月・水・金 11:00～19:00 土 9:00～17:00	インドネシア語(Bahasa Indonesia) 0120-250-192 火・木 11:00～19:00
フィリピン語(Wikang Pilipino) 0120-250-197 火・木 11:00～19:00 土 9:00～17:00	英語(English) 0120-250-147 火・木 11:00～19:00 土 9:00～17:00	タイ語(ภาษาไทย) 0120-250-198 木 11:00～19:00 日 9:00～17:00
カンボジア語(ខ្មែរ) 0120-250-366 木 11:00～19:00	ミャンマー語(မြန်မာစာ) 0120-250-302 火 11:00～19:00	QRコード メールでの相談は、 QRコードから 24時間受付



ドイツ交流員
アンナ ザイツさん
(ドイツ語・日本語・英語)

熊本市のドイツ人国際交
流員。国際交流会館では、
ドイツサロン、異文化サロ
ン、つきいち世界をしろうサ
ロンなどを担当。友好都市
ハイデルベルク市で過ごし
た経験もあります。

相談日時： 水曜日
13:30～17:00

熊本市の在留外国人(5月度速報)

在留外国人数/総人口 6,325 人/732,129 人(外国人比率 0.86%)
(在留外国人数 前月より35人減)

4月の
プラザ
相談件数
139 件